



令和8年2月9日

国土交通省関東地方整備局港湾空港部

東京都港湾局

東京港埠頭株式会社

東京港でC O N P A S®を活用したコンテナ搬出入予約制を拡大します

～大井6・7号ターミナルでの常時運用を開始～

東京都港湾局、東京港埠頭株式会社、一般社団法人東京港運協会及び国土交通省関東地方整備局は、関係者の協力のもと、令和4年度からC O N P A S®を活用したコンテナ搬出入予約制の試験運用を実施してきました。これまでの試験運用における結果を踏まえ、大井1・2号ターミナルでは、令和7年8月20日（水）から、大井3・4号ターミナルでは、令和8年1月15日（木）から常時運用を開始したところです。

このたび、令和8年3月9日（月）から大井6・7号ターミナルにおいても、C O N P A S®を活用したコンテナ搬出入予約制の常時運用を開始することとしましたので、お知らせいたします。

東京港においては、引き続き、他ターミナルへの常時運用の展開やコンテナ搬出入予約制の適正な運用に取り組むことで、コンテナ搬出入予約制の普及促進を図ってまいります。

- 大井6・7号ターミナルにおける常時運用の詳細は、別紙のとおり
- 大井1・2号ターミナルにおける常時運用の詳細は、令和7年7月25日付け報道発表「東京港でC O N P A S®を活用したコンテナ搬出入予約制の常時運用を開始します」のとおり
- 大井3・4号ターミナルにおける常時運用の詳細は、令和7年12月15日付け報道発表「東京港でC O N P A S®を活用したコンテナ搬出入予約制を拡大します～大井3・4号ターミナルでの常時運用を開始～」のとおり
- C O N P A S®について

コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることで、コンテナ物流の効率化及び生産性向上の実現を目的としたシステムです。

<発表記者クラブ> 東京都庁記者クラブ・竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ
・物流専門紙・その他専門紙

<東京港における予約制に関する問合せ先>

東京都 港湾局 港湾経営部 振興課長 小野澤

電話：03-5320-5545 都庁内線：43-240

東京港埠頭株式会社 営業企画部 営業企画課長 白石 電話：03-3599-7340

<C O N P A S®に関する問合せ先>

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

室長 福本、専門官 岩本

電話：045-211-7437 メールアドレス：info-i83ab@mlit.go.jp

大井6・7号ターミナル

借受者

日本郵船株式会社

ターミナル
オペレーター

株式会社ユニエツクスNCT

開始時期

令和8年3月9日(月)~

対象コンテナ
(種別)

① 搬出(実入・空) ② 搬入(実入・空)

1日あたりの
予約枠設定5枠／日
【9時・10時・13時・14時・15時】
※13時枠は13時30分から14時まで各予約枠の
利用可能台数【9時・10時・14時・15時】
1予約枠当たり 30台
(搬出15台/搬入15台)【13時】
1予約枠当たり 16台
(搬出8台/搬入8台)

参加店社

本事業への参加を希望する陸運事業者 ※関東各県トラック協会への加盟の有無は問わない



【参考】令和4年度の実施状況

別 紙

期	場所	期間	参加登録 陸運事業者数 (台数)	対象コンテナ (種別)	各予約枠の 利用可能台数	1日あたりの 予約枠設定	予約本数 (期間内総計)
第1期	大井1・2号	令和4年8月22日 ～9月2日 ※平日のみ10日間	18店舗 (366台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	①8台/h ②5台/h	60分枠・6枠/日(基本) (1)8時～9時※1 (2)9時～10時 (3)10時～11時 (4)13時～14時 (5)14時～15時 (6)15時～16時 昼ゲートオープン実施日のみ、以下の 予約枠を設定※2 (7)11時～12時 (8)12時～13時	310本
	大井3・4号	令和4年9月5日 ～9月16日 ※平日のみ10日間		①搬出(実入・空)	①15台/h		
第2期	大井1・2号	令和4年11月16日 ～11月30日 ※平日のみ10日間	47店舗 (1319台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	①20台/h ②10台/h	※1 ゲートオープン時間を踏まえ 車両待機場から退場指示 ※2 大井1・2号:第2～3期の 火・水曜日 大井3・4号:第1～3期の 火・水曜日	1236本
	大井3・4号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入)	①15台/h ②15台/h		
第3期	大井1・2号	令和5年2月8日 ～2月21日 ※平日のみ10日間	56店舗 (1510台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	①35台/h ②15台/h	1152本	1943本
	大井3・4号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①15台/h ②35台/h		

【参考】令和5年度の実施状況

別 紙

期	場所	期間	参加登録 陸運事業者数 (台数)	対象コンテナ (種別)	各予約枠の 利用可能台数	1日あたりの 予約枠設定	予約本数 (期間内総計)
第4期	大井1・2号	令和5年 8月30日～ 10月12日 ※平日30日間	176社 (5,251台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	①35台/h ②15台/h	6枠/日 (1)8時～9時※、(2)9時～10時、 (3)10時～11時、(4)13時～14時、 (5)14時～15時、(6)15時～16時 ※ゲートオープン時間を踏まえ車両待機場から退場指示	5,660台
	大井3・4号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①30台/h ②40台/h	6枠/日 (1)8時半～9時※、(2)9時～10時、 (3)10時～11時、(4)13時～14時、 (5)14時～15時、(6)15時～16時、 ※ゲートオープン時間を踏まえ車両待機場から退場指示(車 両待機場を経由しない搬出を除く) 昼ゲートオープン実施日(火・水)のみ、以下 の予約枠を設定 (7)11時～12時、(8)12時～13時	9,658台
	大井6・7号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①5台/h ②5台/h ※13時枠は各3台 /h	5枠/日 (1)9時～10時、(2)10時～11時、 (3)13時半～14時、(4)14時～15時、 (5)15時～16時	158台
第5期	大井1・2号	令和6年 1月29日～ 2月9日 ※平日10日間	273社 (6,282台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	【8時・13時枠】 ①25台②5台 【その他】 ①40台②20台	(第4期と同じ)	1,558台
	大井3・4号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①20台/h ②40台/h	(第4期と同じ)	2,666台
	大井6・7号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①6台/30m ②6台/30m	9枠/日 (1)9時～9時半、(2)9時半～10時、 (3)10時～10時半、(4)10時半～11時、 (5)13時半～14時、(6)14時～14時半、 (7)14時半～15時、(8)15時～15時半、 (9)15時半～16時	319台

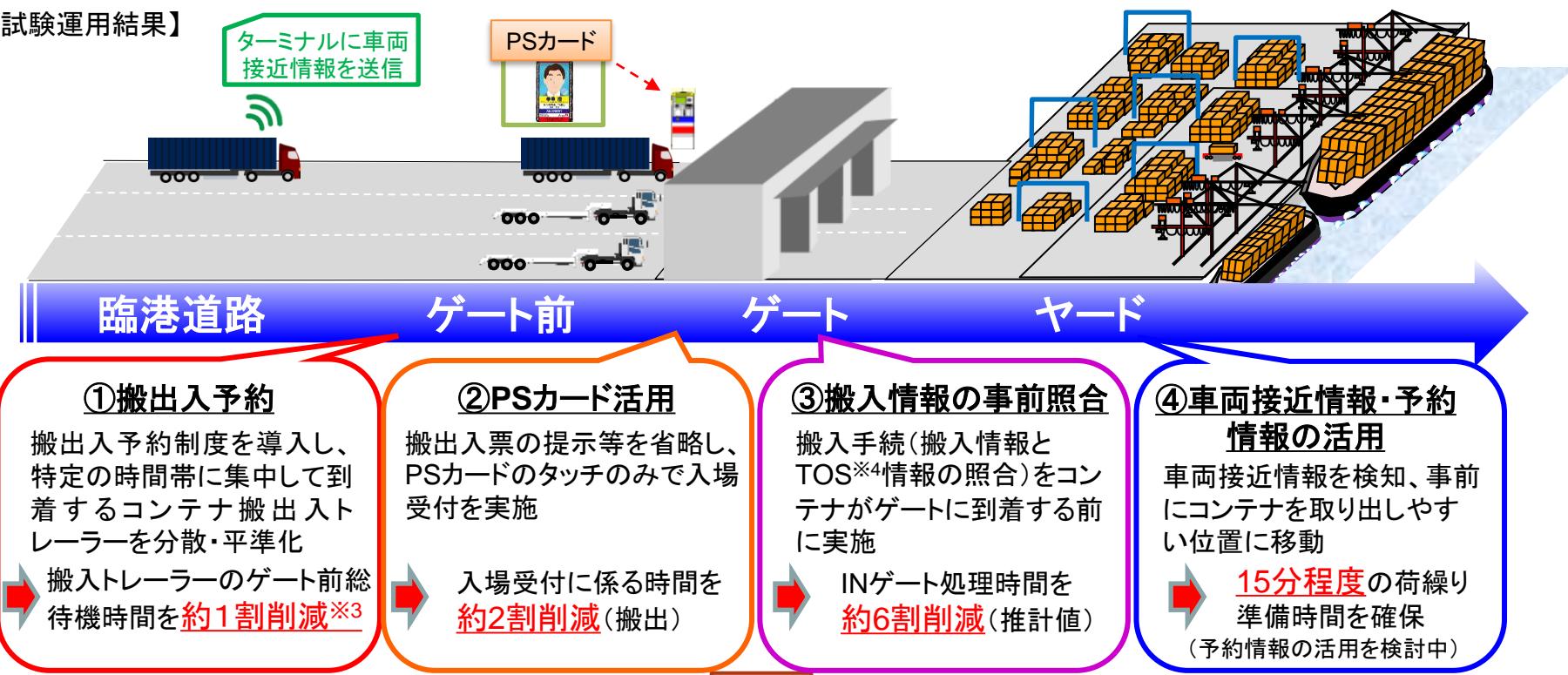
【参考】令和6年度の実施状況

別 紙

期	場所	期間	参加登録 陸運事業者数 (台数)	対象コンテナ (種別)	各予約枠の 利用可能台数	1日あたりの 予約枠設定	予約本数 (期間内総 計)
第6期	大井1・2号	令和6年 9月9日～ 10月8日 ※平日20日間	318社 (7,002台)	①搬出(実入・空) ②搬入(空)	【8時・13時枠】 ①25台②5台 【その他】 ①40台②20台	6枠／日 (1)8時～9時※、(2)9時～10時、(3)10時～11時、(4)13時～ 14時、(5)14時～15時、(6)15時～16時 ※ゲートオープン時間を踏まえ車両待機場から退場指示	4,255台
	大井6・7号			①搬出(実入・空) ②搬入(実入・空)	①15台／h ②15台／h ※13時枠は各8台/h	5枠／日 (1)9時～10時、(2)10時～11時、(3)13時半～14時、(4)14時～ 15時、(5)15時～16時	1,089台
	青海4号			①搬出(実入・空)	①10台／h	5枠／日 (1)9時～10時、(2)10時～11時、(3)13時～14時、(4)14時～ 15時、(5)15時～16時	122台
第7期	大井1・2号	令和7年 1月28日～ 2月14日 ※平日13日間	346社 (7,209台)		【8時・13時枠】 ①25台②実入5台・空5台 【その他】 ①40台②実入5台・空20 台	(第6期と同じ)	2,640台
	大井3・4号				【8時枠】 ①10台②25台 【その他】 ①20台/h ②50台/h	6枠／日 (1)8時半～9時※、(2)9時～10時、(3)10時～11時、(4)13時～ 14時、(5)14時～15時、(6)15時～16時 ※ゲートオープン時間を踏まえ車両待機場から退場指示(車両待機場を経由しない搬出を除く) 昼ゲートオープン実施日(火・水)のみ、以下の予約枠を設定 (7)11時～12時、(8)12時～13時	3,308台
	大井6・7号				①15台／h ②30台／h ※13時枠は①8台/h②15 台/h	(第6期と同じ)	988台
	青海4号				①10台／h ②実入5台・空10台	(第6期と同じ)	514台

- CONPAS®※1は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることで、コンテナ物流の効率化及び生産性向上の実現を目的としたシステム。
- ゲート前混雑が深刻化する中、情報通信技術の活用により、ゲート手続やヤード内荷役作業の効率化を実現するため、横浜港において試験運用を実施。
- 横浜港で2021年3月より常時運用※2を開始。
- 東京港においても2022年8月からCONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業の取組を開始。

【試験運用結果】



情報通信技術の活用によるコンテナ搬出入処理能力の向上

※1 CONPAS: Container Fast Pass の略

※2 2021年3月より「搬出入予約機能」「PSカード活用した受付機能」の常時運用開始、2021年4月より「搬入情報の事前照合機能」の常時運用開始

※3 搬入トレーの14%がCONPASで予約を行った場合

※4 TOS: Terminal Operation System の略